

※今月のみ受注の書目です。

国際政治

インテリジェンス〔原著 9 版〕下 平積み
機密から政策へ (2025 年 10 月中旬刊行予定)

マーク・M・ローエンタール (CIA 長官補佐官等を歴任) [著] /

小林良樹 (明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科特任教授) [訳]

A5 判並製 / 496 頁 税込予価 6,050 円 ISBN978-4-7664-3017-2 C3031

 ココに注目！

- ・世界的なインテリジェンス解説の金字塔、新版登場！
- ・変化の激しい情報戦略を学ぶための最前線ガイド！
- ・下巻には注目の「秘密工作行動」を収録。

インテリジェンス解説の決定版が約 10 年ぶりに改訂！ 国家間競争の復活やサイバー・インテリジェンスなど現代の重要課題を反映し、情報収集から分析、政策決定までのプロセスを徹底解説。専門家必携の最新版。

対象 一般 (インテリジェンス活動に興味のある層) / 政府機関の実務家

類書 リチャード・J・サミュエルズ『特務——日本のインテリジェンス・コミュニティの歴史』(日経 BP)

【営業部からのおすすめポイント】

アメリカで最高のインテリジェンス研究者マーク・M・ローエンタール氏による世界的なテキスト『インテリジェンス——機密から政策へ』(当社刊、2011 年)の最新版で、今年 4 月に刊行した上巻の対になります。9 版となる本書では、サイバー・インテリジェンス、外国情報機関などの最新動向を解説し、インテリジェンス機関の役割から政策への影響までを網羅。米国の学生及び実務家に有益な情報源と評され、専門家はもちろん、〈インテリジェンス〉に興味をもつ読者に、その全てを提供する必携書です。訳者の小林良樹先生は講談社学術文庫より『インテリジェンスの基礎理論』を刊行され、売れ行きも良好です。こちらも併せてご参照ください！ (吉川)

 主要目次、注文書を裏面に掲載！ ぜひご確認ください！

【主要目次】

第1章～7章→上巻

第8章 秘密工作行動

意思決定のプロセス／秘密工作行動の射程／秘密工作行動における諸課題／
秘密工作行動の評価

第9章 政策担当者の役割

米国の国家安全保障政策のプロセス／誰が何を望んでいるのか？／
インテリジェンス・プロセス：政策とインテリジェンス

第10章 監督とアカウンタビリティ

行政による監督の諸課題／議会による監督／議会による監督の課題／
議会による監督の内部的な力学／裁判所／まとめ

第11章 インテリジェンスの課題：主権国家

ソ連問題の重要性／ソ連の軍事力の重視／統計に基づくインテリジェンスの重視／
二国間関係の「快適さ」／ソ連の崩壊／インテリジェンスとソ連問題／
現在の主権国家をめぐる課題

第12章 インテリジェンスの課題：トランスナショナルな問題

冷戦後の米国の国家安全保障政策とインテリジェンス／インテリジェンスと新たな優先課題／
サイバー空間／テロリズム／拡散問題／健康問題／気候変動／薬物／経済とエネルギー／
人口問題／軍事に対する支援／まとめ

第13章 インテリジェンスにおける倫理的・道徳的な課題

道徳に関する一般的な問題／収集と秘密工作行動に関する課題／分析に関連する課題／
監督に関連する課題／内部告発者／報道機関／まとめ

第14章 インテリジェンス改革

改革の目的／インテリジェンス改革の課題／まとめ

第15章 諸外国のインテリジェンス機関

イギリス／中国／フランス／イスラエル／ロシア／その他の機関／その他の機関の概要／まとめ



ご注文は FAX で！ 03－3451－3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			マーク・M・ローエンタール 著／小林良樹 訳 インテリジェンス [原著 9 版] 下 －機密から政策へ ISBN978-4-7664-3017-2 C3031	6,050 円	★★★★

★1つで「500部」を表します

本書の上巻（ぜひ併せてご注文ください!）

返品条件付注文品	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
			マーク・M・ローエンタール 著／小林良樹 訳 インテリジェンス [原著 9 版] 上 －機密から政策へ ISBN978-4-7664-3016-5 C3031	4,950 円